

日本小児感染症学会若手会員研修会第6回瀬戸内セミナー

瀬戸内セミナーに参加して

尾内 一 信*

今回セミナーが岡山で開催されるということで、ホスト役メンバーとして参加しました。小児感染症に興味をもつ若手の会員が参加して、非常に活気あるセミナーでした。学会屈指のオピニオンリーダーの教育講演とグループワークがバランスよく企画され、参加する価値の高いセミナーだと思いました。グループワークでは、与えられたテーマについて夜遅くまでディスカッションが重ねられ、かなり知識が深まったと思います。ただし気になったのは、参加者のプラクティス指向性が高いということでした。プラクティスは、ガ

イドラインや教科書などを参考にすれば、少し時間をかければ誰でも到達できると思います。願わくは、新しい科学的知見やエビデンスを求める前向きな研究マインドももち、自ら基礎的あるいは臨床的な研究を実践して、小児感染症学会をリードするバランスのよい感染症専門医を目指していただきたいと思っています。さらに回を重ねて、さらに実りのあるセミナーになることを期待しております。すばらしいセミナーでした。セミナーに参加された先生方、さらに企画運営に参画された先生方、お疲れさまでした。

* * *

* 川崎医科大学小児科学講座